

わたしの 妊娠報告書

記載日 26年 1月 15日

おめでた宣言日	H25	年	10	月
年齢 (36) 歳	平成 (20) 年 (11) 月	結婚		
私は (体外受精)				で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 (0) ヶ月
他院での治療歴	なし あり→内容 (人工授精)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	2 () 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	2 () 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(7) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

会社を辞めて、専業主婦になり時間があつたため、できるだけ
 休みの日も、鍼治療に通つたので、妊娠できるような心がけていた
 が、和歌山にも着床しやすくなる、あきらめ、何もせず、1ヶ月ほど
 妊娠していると気づいた時に、グログロ過ジレイン時に妊娠が判明
 した。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦勞話し

治療内容

特に不妊原因もわからないので体外受精を避けて、一般的に5回くらいを
目標とされる移植を行って一度も着床しなく、自然に着床障害が今後
も移植を続けるも無理なほど高いかと思いましたが、6度目の移植でようやく
着床。しかしすぐに化学流産…。薬で治療をお休するのを考えていたのに、
先生と夫が治療継続を決めてくれて、翌月7度目移植。妊娠がわかるまで。

その他 (通院・治療費・家族など)

自業自得のツラさは半ば以上程度ですが、正社員で勤務していた時は
定時退社も帰院が19時前で、通院が大変でした。専業主婦に
なるとは、退職金を治療費に充ててくれたが、体外受精が高額で
あったため、治療費が大変でした。夫が不妊治療に前向きで
協力してくれたため、治療を続けることができたと思います。

治療中の方へのアドバイス

私の場合、治療を一生懸命頑張っていた時は全然ダメでした。
どうせダメなら早くインポートで治療しようと思いが変わって
時に妊娠がわかりました。治療を長く続けているとどうしても
「次こそは！」と頑張ってしまうからです。本当に気持ちの持ちようは難しい
ですが、「いつかは妊娠できる」と信じて、あせらず治療を続けて下さい。

スタッフへのご意見など

先生をはじめ、スタッフの皆様には本当にお世話になりました。
治療結果に共に悲しい所も、喜んで下さる看護士・スタッフの皆様
さん。適切な治療を考え、施して下さいました先生には感謝の思いでいっぱ
いです。ありがとうございました。